

WEEKLY

一宮

題字 PG 安野謙次



重文 「陵王」面 真清田神社蔵

Rotary



The Rotary Club of Ichinomiya

●例会日 木曜日 ●例会場 一宮商工会議所 ●承認日 昭和24年12月31日
●事務局 一宮市栄4-2-1 一宮商工会議所内 電話(0586)24-1931 ☎491-8686

ロータリーに輝きを

URL: <http://www5.ocn.ne.jp/~rc138/>

E-Mail: rc138@lily.ocn.ne.jp

2014年11月27日 第3180回例会

会 長 磯部 茂 幹 事 則竹 伸也
会長エレクト 猪子 誠児 副 幹 事 桑原 英寿
副 会 長 加藤 恭平 広報会報委員長 小島 幹人

プログラム

卓話

山内 一生氏
(日展会員)

ロータリーソング「四つのテスト」

第3178回例会の記録
2014年11月13日(木)

会長挨拶

磯部 茂

11月は財団月間です。
ロータリー財団の「未来の夢計画」も本年より試行期間を終え、世界中の全てのクラブで適用されることになりました。

本日は地区財団委員会の櫻井 繁補助金委員長にご説明いただきます。

さて、11月8日(土)に地区審議会なる会議があり出席してきました。この会議は、手続要覧に掲載されている国際ロータリー細則を検討、修正するために3年ごとに開催される規定審議会に提案する案を各地区ごとに決定するための会議です。各地区が5案まで提案することができるということです。現在世界中に537の地区があるわけですからRIの規定審議会は3日ばかりで膨大な数の提出案を審議、採決することになります。ご報告少々ご挨拶とします。

委員会報告

出席報告

委員長

瀬古篤司

現在の会員数

91名

本日のビジター

4名

ローターアクト

2名

本日の出席数

46名

他クラブ出席数

13名

本日の出席率

64.83%

前々回出席率

96.00%

次回の予定

12/4 クラブアッセンブリー 年次総会
12/11 例会変更 65周年記念クリスマス家族会
名鉄犬山ホテル
12/18 インシエーションスピーチ 辰 守弘君 白木規博君

ニコボックス

☆ 櫻井繁君(名古屋南RC・地区R財団補助金委員長)
ロータリー財団月間に因み卓話をさせて頂き
ます。よろしくお願ひ致します。

☆ 井上穂君 伊藤真芳君(豊橋ゴールデンRC)
今日、貴クラブで前回とは違い、ご指導を受け
伊藤次期幹事と一緒に伺いました。よろ
しくお願ひいたします

☆ 野杵章夫君 村川文穂君
昨日で西尾張分区分9クラブのガバナー補佐訪問
が無事終了出来ました。又2月7日はIMです。よ
ろしくお願ひ致します。

☆ 船橋正員君
自分の古希を記念して、ロータリー会長職の挨拶
文を主体とした冊子を作成してみました。役員を
担当して頂いた方々にはお配り致しましたが、ご興
味がおありになる方がありましたら10冊程度交付
に置いておきますのでお持ち帰りいただければと
存じます。

☆ 青山佳裕君
地区補助金委員長、櫻井繁君を迎えた喜びで

☆ 佐々木久直君
本日、財団月間に補助金委員会の櫻井委員長
をお迎えした喜びで！卓話よろしくお願い致します。

☆ 榊原 譲君
11/8(土)の大江川クリーン作戦は、天候にも恵
まれ、またロータリーデーとしても成功裏に終わる
ことが出来ました。皆様方のご協力に感謝いたし
ます。

☆ 磯部 茂君 則竹伸也君
本日は財団月間卓話として、地区補助金委員
会櫻井 繁委員長をお迎えした喜びで。
井上 穂会長エレクト(豊橋ゴールデンRC)
伊藤真芳副幹事(豊橋ゴールデンRC)
地区米山記念奨学会伊藤敦夫委員長
(豊田中RC)
ローターアクトクラブ鶴飼和司会長、
40周年記念式典、森美穂子実行委員長
をお迎えした喜びで。

***** プログラム *****

ロータリー財団月間卓話

櫻井 繁君(名古屋南RC 地区補助金委員長)
テーマ「ロータリー財団の現状と使命について」

■ロータリー財団の使命とは(6つの重点分野)
教育の推進、きれいな水の提供、平和の構築、
母子の健康の支援、地元経済への支援、疾病の予
防の為に補助金を通じて、ロータリー財団の使命
を果たすことに多大な力を注いでいる

■ロータリー財団の優先事項

- ①すべてのプログラムを簡素化すること
プログラムの選択と集中 Rotary International Web サイトの大幅改定 申請手続きの簡素化
 - ②プログラムの成果も内容も未来の夢計画に沿ったものにする
 - ③地区レベル、クラブ・レベル、においてロータリー財団へより一層参加し、自分たちの財団と自覚すること【 使い易い補助金・効果的な補助金 】
・シェアシステムの導入
・地区補助金 と グローバル補助金
 - ④プログラムの目標達成のための十分な資金と人材を提供すること
財団の使命を果たすための資金が必要
公共イメージの向上と認知度の向上は、寄付増進に繋がる
 - ⑤未来の夢計画を支える効果的な方策を開発すること。絶え間ない挑戦と改善
- ロータリー財団の目標
ロータリアンが奉仕のためにお金を出しあい奉仕のためにお金を使う奉仕の充実のために、基金の充実を！
- 地区補助金の現状 地区補助金の利用状況
補助金の利用状況
・2014-15年度の現状
補助金総額 18,300,000円 補助金申請額 15,400,000円 申請クラブ数 51クラブ
参考 2013-14年度
補助金総額17,750,000円
補助金申請20,900,000円
申請クラブ数52クラブ
青少年育成10件 弱者障害者支援9件
社会奉仕9件 海外、社会奉仕支援8件
緑化支援7件 文化・スポーツ支援4件 東日本大震災復興支援 4件 医療器具支援1件
- 2014-15年度グローバル補助金
申請クラブ数 5クラブ
事業終了⇒最終報告書提出承認済み 1クラブ
事業実施中 1クラブ
ロータリー財団から補助金が拠出済み 2クラブ
クラブから補助金申請終了 1クラブ
事業企画中のクラブ 数クラブ
- 補助金の新ルール
◆参加資格要件
クラブは全ての補助金事業開始年度に対し1事業のみ申請可能
◆地区補助金関連
申請書の提出期間:当該年度1月～3月
事業の執行期間:当該年度の7月～2月末
補助金申請上限額:1クラブ100万円迄
◆グローバル補助金関連
地区が補助するDDFからの総額5万米\$ 以下
- 補助金NG集
- ①事業内容を勝手に変更しない事
 - ②単なる寄付金事業や他団体が主催する事業に相乗りするだけの事業(要相談) =ロータリアンがどの様に汗をかけたか
 - ③補助金支給額に対しクラブ拠出金が50%未満
 - ④最終報告書に添付する資料などの不備 領収書、記録写真(日時入り)
 - ⑤補助金専用口座を設けず、資金使途が明確でない事業



第3179回例会の記録

2014年11月20日(木)真清田神社:参集殿
65周年記念事業 記念碑移設式



酒井 孝君

「ポール・ハリスの月桂樹の由来」

○誕生

東京クラブ創立から15年後、1935年2月9日ポール・ハリス夫妻はマニラの第5回太平洋会議に出席する途中、船で日本に立ち寄った。その折、暴風に遭遇、3日遅れて横浜に入港、小憩の後、帝国ホテルの中庭に月桂樹を記念植樹、その夜のうちに大阪、京都に向かった。その後、1937年日華事変、40年国際ロータリー脱退と不幸な事態が発生して、彼の来日はこれが最初で最後のものとなった。

○受難の時代

月桂樹もその渦中に巻き込まれ、手入れも不十分で、病虫害に侵されていった。更に1967年、フランク・ロイド・ライト設計の名建築 帝国ホテルが老朽化で改築されるにあたり、当時ホテルの社外重役でもあった第一生命社長 矢野一郎がこの月桂樹をもらい受け、温暖、肥沃な神奈川大井町松田の第一生命本社に移植された。しかし、樹勢は回復せず、造園会社四社に依頼して急遽100本から300本程の挿し木をするもその殆んどが枯れ、遂にその親木までもが枯死してしまった。

しかし、その中の相互林園がアメリカから活性ホルモン剤を取り寄せ手入れした結果、奇跡的に8本が活着した。

○月桂樹の再生

1974年5月18日 米山記念奨学会 松井理事長は最初にそのうちの1本を譲り受け記念館の長屋門の西側、桜の木の隣に植樹した。

残りはのちに小田原の二宮尊徳記念館、新帝国ホテルの本館左側、皇居北の丸公園清水門南に植樹されている。

○一宮クラブへの伝来

1985年一宮クラブ初代会長で2度のガバナーを務めた安野譲次は米山記念館で継木された月桂樹(3世)を小田原の自宅に植樹、丹精していた。

一宮クラブ創立35周年を記念してその月桂樹を株分けした30cm程の小枝(4世)を牛乳ビンに入れクラブに持参した。

野口政一会長は、この樹を真清田神社内の服織神社の御垣内、根尾の淡墨桜の隣に植樹した。植えてから4、5年虫がついて元気もなく、心配したが、加藤造園に除虫、肥料を依頼して回復、現在に至っている。また、クラブ創立60周年を記念して森克彦会長は、黒御影石にポール・ハリスのレリーフと月桂樹の由来を書いた銘板を設置した。

参考資料:米山梅吉の電音 記念館創立35周年記念誌

足柄RC「ポール・ハリスの月桂樹」

一宮クラブの月桂樹の子供達

○創立45周年を記念して6子クラブ(津島・尾西・犬山・江南・一宮北・稲沢)に贈呈

○2006年愛知万博 ロータリー館跡地に記念植樹

○2007年豊田サッカー場の開場を記念して植樹

○2009年清洲ロータリーの森に植樹

○2012年岡崎クラブとの友好クラブ交流を記念して岡崎公園内に記念植樹

○希望された歴代のガバナーにも寄贈